■おもなシステム仕様（KX-VC500 / KX-VC400）

本体		
通信標準化方式		SIP
通信レート（最小～最大）	IP通信 2地点 接続時	512kbps　～　9Mbps
	IP通信 3地点 接続時	1Mbps　～　7Mbps
	IP通信 4地点 接続時	1.5Mbps　～ 7Mbps
通信帯域（映像解像度毎）		1080i 通信時 3Mbps～※1 720p 通信時　1.5Mbps～※1 4SIF 通信時　512kbps～※1
映像コーデック		ITU-T H.264 ハイ・プロファイル
映像入力	HDMI1（メインビデオカメラ） HDMI2（サブビデオカメラ）	入力解像度:1080i 映像のみ 入力解像度:1080i 映像のみ 接続機器対象:ビデオカメラ（ブルーレイディスク/DVD プレーヤーの接続不可）
	VGA ミニD-Sub 15P（RGB IN）	入力解像度:XGA、SVGA、VGA
映像出力	HDMI（テレビ）	解像度:1080i
	コンポーネント（映像出力）	解像度:1080i
音声コーデック		MPEG-4 AAC-LD（LATMフォーマット）
音声入力	専用マイク	別売品のバウンダリーマイクロホン（KX-VCA001）のみ接続可能（最大4台まで）
	RCAピンジャック（音声入力）	最大ラインレベル入力:1.2 Vrms 接続機器:スタンドマイク（マイクアンプ経由）、オーディオミキサー等 エコーキャンセラ有効　専用マイクとRCA同時使用時、両方とも有効
音声出力	（HDMI）	接続先はテレビ（スピーカー付き）
	RCAピンジャック（音声出力）	接続先はテレビ（スピーカー付き）、AVアンプ、アクティブスピーカー
同時接続地点数		4※2（KX-VC500）　2（KX-VC400）
コンテンツ共有		PC（VGA端子）、サブビデオカメラ（HDMI2端子の映像のみ）
暗号通信		AES-CM／独自
ネットワーク	RJ45（LAN）	100BASE-TX 全二重接続のみ
制御（シリアル）	RS-232C	メンテナンスパソコン接続用（ストレートケーブルで接続）　D-Sub 9ピンオス
外形寸法（幅×奥行き×高さ）		約430 mm×約280 mm×約80 mm
質量		約4 kg
使用電源		AC 100 V 50/60 Hz
消費電力		待機時:約30 W　　最大時:約32 W
動作温度		0 ℃～40 ℃
動作湿度		10 %～90 %（結露なきこと）

専用マイク［バウンダリーマイクロホン:KX-VCA001］（別売）	
標準集音範囲	半径約2 m、360°
最大集音範囲	半径約3 m、360°
集音方法	ステレオ（自動左右チャンネル設定、1台接続時） モノラル（2～4台接続時）※3
マイクロホンユニット	単一指向性ECMマイク部品×4個
接続可能台数	最大4台
帯域	150 Hz～10 kHz
最大入力音圧	110 dBspl
サンプリング周波数	48 kHz
遅延時間	1 ms以下※4
マイクケーブル接続端子	2個
マイクオフボタン	プッシュ式スイッチ
ランプ	マイクオフ表示用2色ランプ（赤・緑） 赤:マイクオフ中　緑:通信中　オレンジ:起動中（約1秒間点滅） 消灯:非通信中
外形寸法	径Φ 120 mm×25 mm
付属ケーブル長	約8.5 m
使用電源	本体から専用ケーブル経由で供給
質量	約280 g
動作温度	0 ℃～40 ℃
動作湿度	10 %～90 %（結露なきこと）

付属品	
付属品	リモコン、リモコン用電池（単三マンガン乾電池）×2本、電源コード

※1　参考値であり、映像、通信状態により変化する場合があります。
※2　3地点・4地点接続時には制限事項があります。詳しくは販売店にお問い合わせください。
※3　ユーザー設定変更により、2～4台でもステレオ集音が可能になります。
※4　マイク自体の性能を表すもので、実際の接続時の遅延時間を表すものではありません。

●HDMI、HDMIロゴ、及びHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
●本製品は、外国為替及び外国貿易法に定める規制対象貨物（または技術）に該当します。本製品を日本国外へ輸出する（技術の提供を含む）場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをお取りください。

見て、触って、実感できる
体験ショウケース

HD映像コミュニケーションシステムの臨場感を
ご体感いただけるショウケースを全国にご用意しております。

詳しくはホームページで
http://panasonic.biz/com/visual/showcase/

⚠安全に関するご注意

●ご使用の際は、取扱説明書、工事説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してご使用ください。

商品・システム情報を載せたホームページです。ぜひ一度ご覧ください。　http://panasonic.biz/com/visual/

eco ideas　パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

詳しくはホームページで
panasonic.co.jp/eco

ハロー！環境技術　パナソニック グループは、みなさまと共に「チーム・マイナス6%」に取り組んでいます。

材料のエコ　世界の製品で特定の環境負荷物質※を使用していません。
※鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・ポリ臭化ビフェニル・ポリ臭化ジフェニルエーテル

ISO 14001　世界の工場で環境マネジメントシステムを構築し、国際規格 ISO14001の認証を取得しています。

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記にご相談ください。

パナソニック
システムお客様ご相談センター

携帯電話・PHSOK
0120-878-410（パナハヨイワ）
受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

ホームページからのお問い合わせは　https://sec.panasonic.biz/solution/info/

ご相談窓口における
個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●お問い合わせは…

パナソニック
システムネットワークス株式会社
〒153-8687
東京都目黒区下目黒二丁目3番8号

このカタログの内容についてのお問い合わせは、
左記にご相談ください。
または、パナソニックシステムお客様ご相談センターに
おたずねください。

このカタログの記載内容は
2011年3月現在のものです。

VC-HDCOM010

●製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。●製品の定格およびデザインは予告なく変更する場合があります。
●本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整費、工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
●実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

Panasonic
ideas for life

2011/3

HD映像コミュニケーションシステム
カタログ

●KX-VC500／KX-VC400

詳しくはホームページで　panasonic.biz/com/visual

ビジュアルコミュニケーションは新たな次元へ

テレビ会議の画質。
どれくらいのものを期待されていますか？

高画質でないテレビ会議は、相手の顔や白板の文字が見えにくく、ストレスがたまることがよくありました。また、通信も不安定で、パケットロスによる映像とびや音途切れがしばしば起こっていました。

HD映像コミュニケーションシステムなら
相手の表情まで はっきり見えます!

パナソニックはこれまでビエラやディーガで培ってきたAV機器の技術力を結集し、高画質で音の乱れの少ないフルHDのテレビ会議システムを開発しました。それがHD映像コミュニケーションシステムです。まるで相手がすぐ隣にいるかのようなリアリティのあるビジュアルコミュニケーションを行うことができ、操作性にも優れ、パソコン画面共有やサブカメラ連動も可能です。

〈システム構成例〉

システム構成により、必要な商品やオプションなどは異なります。

柔軟なビデオカメラ選択が可能。

固定のメインカメラと手元撮影などのためのサブカメラを、HDMIケーブルでユニット本体に接続できます。リモコン操作でメインカメラとサブカメラの画面の切り替えが可能です。カメラはお手持ちのHDビデオカメラ、専用カメラ、業務用カメラ、小型のポータブルカメラなどを用途に応じてフレキシブルに組み合わせて使用することができます。

HDビデオカメラ	HDインテグレーテッドカメラ	業務用ビデオカメラ	メモリーカードポータブルレコーダー

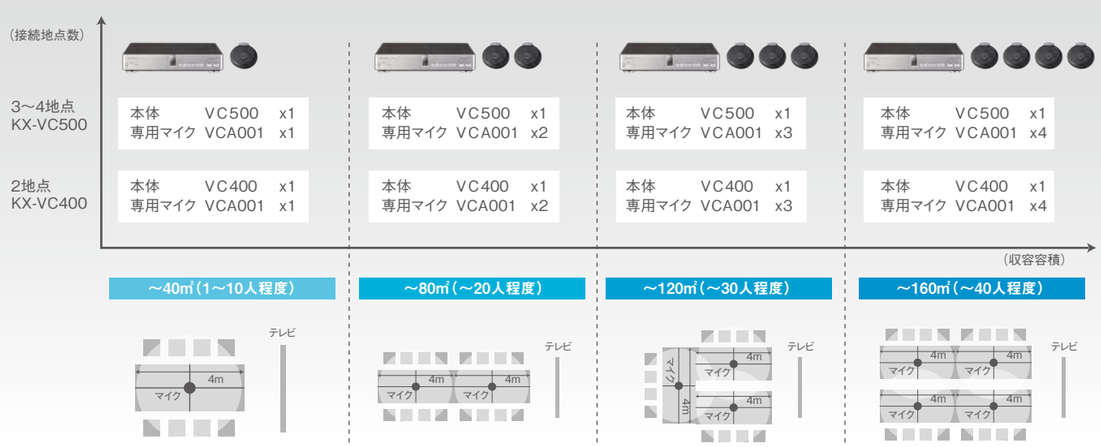
簡単な会議にしか使わない。
それではもったいないと思いませんか？

相手の顔がはっきり見えず、音も途切れがちなテレビ会議システムは重要な経営会議や細かなやりとりを要求される技術の打ち合わせなどには活用しにくいものでした。使える用途は普段の簡単な会議に限られ、せっかくの投資もリターンの少ないものになってしまっていました。

HD映像コミュニケーションシステムなら
経営会議から 微細な部品の打ち合わせまで幅広く!

HD映像コミュニケーションシステムなら高画質で音の乱れも少なく、ビジネスでの用途が大きく広がります。経営会議、技術打ち合わせ、共同研究、医療研修、専門講義など、これまでは人が移動して行っていたことを遠隔地から行うことができるようになります。業種を問わず、これまでのワークフローを革新することができます。

〈接続地点数/収容容積対応表〉 ―接続地点数と部屋の広さに合わせて柔軟にシステムが組めます。



図はレイアウト例であり、最大収容人数を規定するものではありません。

それは同じ場にいるような感覚。

高画質　手元まで見える臨場感

パナソニック独自の高画質技術が、まるでその場にいるような圧倒的なリアリティを実現しました。HD映像コミュニケーションシステムでテレビ会議システムの用途が大きく広がり、本当のビジュアルコミュニケーションが始まります。

従来のテレビ会議システム

KX-VC500

デジタル家電プラットフォームUniphier®（ユニフィエ）*システムLSIが、相手の表情や仕草まで鮮明に伝えるフルHD画像を可能にしました。

*Uniphier®はパナソニック株式会社の登録商標です。

高音質　ストレスフリーのクリアな会話

広帯域ステレオによりクリアで広がりのある音質を実現しました。また、独自のエコーキャンセラにより、同時に話しても音途切れが少なく、快適に会話ができます。専用マイク（別売）を使えば、複数いる相手の中の誰が話しているかを認識でき、相手がそこにいるかのような自然な会話が可能です。

専用マイク（別売）は4つの小型マイクを内蔵することにより、発言者の話す方向や位置が聞く側のスピーカーへと反映される方向認識機能を備えています。

パソコン画面共有/サブカメラ連動

■パソコンの画面共有

パソコン画面を相手に見せながら打ち合わせ

グラフデータやプレゼンテーションデータなどを共有することができます。

■サブカメラでクローズアップ

サブカメラ映像を相手に見せながら打ち合わせ

肉眼では見えにくい細かな部分も鮮明に表示できます。

●コンテンツ送信中に相手の表情を確認*

パソコン画面やサブカメラで撮った映像を相手に表示している間、こちらは相手の映像に切り替え、相手がどんな反応を示しているか確認することが可能です。

*受信側はコンテンツ共有画面のみの表示となります。送信側/受信側の画面を同時に表示することはできません。

●スナップショット

サブカメラで撮った高解像度静止画も送れるので、少ないデータ量できれいな画像が情報共有できます。

静止画データ

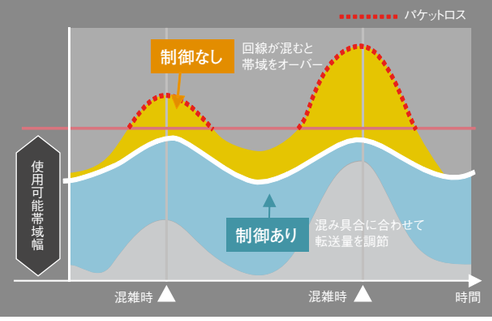
安定接続　インターネット接続でもスムーズに動作

帯域推定機能でパケットロスの発生を防ぎ、前方誤り訂正と自動再送制御の併用でパケットロスの修復も可能にします。それにより、イントラネットはもちろん、インターネットでも映像の乱れや音途切れを抑え、安定した接続を実現します。社外の取引先やお客様とのビジュアルコミュニケーションも可能になります。

混雑した回線での比較

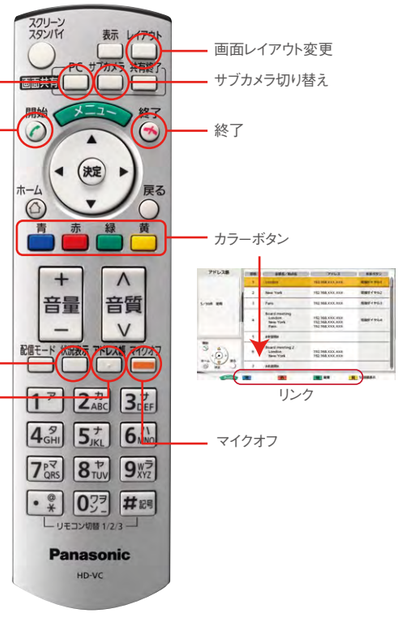
帯域推定機能

帯域推定機能でネットワークの混み具合を高精度に推定し、データ転送量を制御することによりパケットロスの発生を防ぎます。利用者のトラフィックの増減により利用可能な帯域が常に変動するインターネットでも映像の乱れや音途切れを抑えます。



簡単操作　使いやすいリモコン

リモコンはビエラのリモコンで培った操作性を生かし、直感的に操作できるカラーボタンや、よく使う機能のワンタッチボタンを設けるなど、迷わず使えるよう工夫されています。

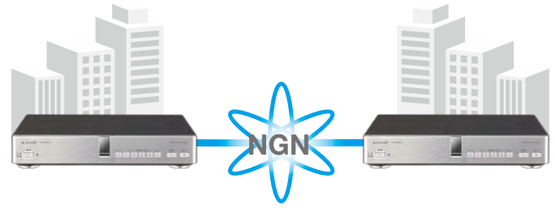


標準4地点接続（KX-VC500）

オプション購入や複雑な設定をすることなく4地点までの接続が可能です。画面レイアウトも見やすく、表示パターンも変更可能です。

NGNひかり電話にも対応

NTT東日本/西日本が提供するNGN（次世代ネットワーク）の接続に対応しています。必要な帯域が確保され、セキュリティも高く、より安定したビジュアルコミュニケーションが可能です。つなげたい相手を電話番号で指定でき、VPNの地点追加や、ファイアウォール等の設定変更などをせず、電話と同じ使い勝手で相手先と接続できます。社外とはNGN、社内ではVPNなど、つなぐ相手によって回線の使い分けも可能です。



製造業　部門間連携、共同開発、生産管理など

グローバル競争の激化に伴う生産拠点の分散や、多品種少量生産のための生産ラインの効率的な運用のため、意思決定の迅速化や戦略的パートナーとの連携などが重要になってきています。そして、効率的な経営のために、人員、時間、コストの最適化が求められています。

HD映像コミュニケーションシステムを活用すれば、あたかも相手が隣にいるかのようなリアルなコラボレーションを遠隔で行うことができ、自社の拠点やパートナーとの連携を進めながら移動時間やコストの削減が可能です。出張による打ち合わせ、会議、電話やメールといった従来のやり方を変え、新しいワークスタイルを提案します。

【HD映像コミュニケーションシステム導入事例】

食品容器総合メーカー　株式会社 アクタ 様

開発・製造部門、営業所との間で
円滑なコミュニケーションを実現。

課題

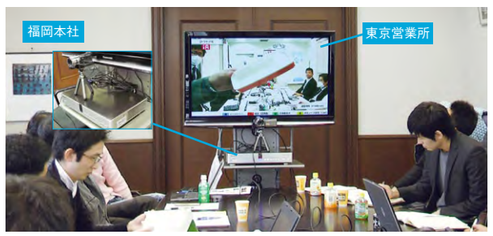
博多ー東京間の移動の無駄をなくしたい。

開発製造部門がある福岡県と営業拠点のある東京との間の人や物の移動に多くの時間と費用がかかっていました。インターネット、パソコン用カメラ、フリーソフトを使用したシステムを導入したこともありましたが、画質も音質も低く、会議途中で通信が途切れることもあり、活用することができませんでした。

導入後

製品の断面処理まできれいに見え、
迅速な課題解決を実現。

HD高画質により製品表面や断面の処理の完成度合いも確認することができ、東京営業所側でも実物が目の前にあるかのように体感することができるようになりました。音声も、途切れや違和感を感じることのない音質が確保できています。商品企画、開発関連の他、経営会議、営業会議などでも活用され、打ち合わせの目的もこれまでより短い時間で達成できるようになっています。



板紙・段ボール・包装メーカー　レンゴー株式会社 様

意思決定の短縮化と両本社間の意思疎通の
大幅向上を実現。

課題

拠点間の出張の多さを解消したい。

大阪と東京で本社機能が2カ所に分かれており、同じ部門でも拠点が分かれていることも多くあります。その中で、部門間での意思疎通の緊密化と出張旅費とのバランスをとることが課題となっていました。また、福島にあるグループ企業との打ち合わせは、製品確認のための出張が必要になる場合が多いのが実情でした。

導入後

サンプル包装までクリアに見えて出張が激減。

大阪と東京、2つの本社間を接続することで相互の出張が激減しました。高画質なのでパッケージデザインや包装設計サンプルも細部までクリアに見ることができ、遠く離れていても音声の遅延を感じさせない高品質なので、今まで出張が必要だった製品に関する打ち合わせも遠隔間で行えるようになりました。営業や総務、経理、デザイン、開発など、さまざまな部門が積極的に活用できる環境を整えた結果、各部門で短時間でも濃密な打ち合わせができるようになり、意思決定の短縮化にも貢献しています。

教育機関　遠隔教育、共同研究、ゼミ交流など

世界がインターネットでつながる現在、教育も開かれる必要があります。教室、地域、地方、国にとどまらず、学生は世界の文化に触れ、世界中で知識を共有し、議論し、知性を育てていくことが求められています。

HD映像コミュニケーションシステムがあれば、教室、研究室、他学部、他校を結び、知識の共有化を実現します。それにより、離れたキャンパス間の移動にかかる時間の削減、専門の講師不足の解消、初等教育における課外授業の多様化の実現などの要望に応えることができます。

【HD映像コミュニケーションシステム導入事例】

学校法人　名古屋大原学園 様

離れた拠点でも講師と受講生の
コミュニケーション可能な授業を実現。

課題

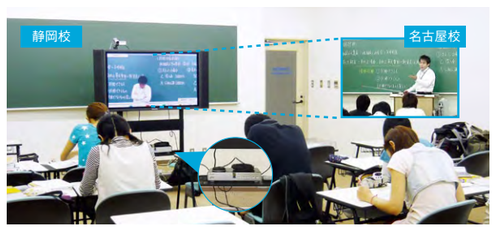
離れた校舎の教育の質を均等に上げたい。

税理士などの公的資格取得にはさまざまな種類の講義が必要となりますが、資格取得に必要な講義であっても、受講者の人数がある程度集まらないと開講できないという課題がありました。講義を収録したDVDやウェブなどでの講義では受講者とのコミュニケーションが不足してしまいがちでした。また、名古屋、静岡、浜松にまたがる拠点間で、均等な質の講義を提供しなければならないという課題を抱えていました。

導入後

離れた校舎でも同じ講義を受講可能。

講師と受講生の間で、離れた場所にいることを意識しないようなコミュニケーションを実現することができました。講師は受講生の理解度を常につかみながら、受講生は疑問が発生した時点ですぐに質問をすることも可能となり、授業が効率的に進むようになりました。また、受講者数の問題で開講できなかった講座を静岡・浜松側でも開講することができ、講師が拠点間を移動する時間やコストの削減にも効果が出ています。



筑波大学 様　システム情報工学研究科 コンピュータサイエンス専攻 北川データ工学研究室

離れた場所にある研究室同士をつなぎ、
移動の手間を削減。

課題

指導教官と学生のコミュニケーションが不足している。

研究室が別の建物の4カ所に分散しているため、定期的な打ち合わせや論文の指導などの際はそのつど移動が必要で、3人の指導教官と約40名の学生の円滑なコミュニケーションがどうしても取りにくい環境でした。そこで、普段から忙しい指導教官と学生が話をする機会を増やすために、研究室同士を簡単につなぐシステムが求められていました。

導入後

離れた研究室にいる指導教官とも活発な
コミュニケーションが可能。

サブカメラを活用することで、論文の図表や専門書を共有できる上、ホワイトボードに書いた内容や、パソコンに保存されたプレゼンテーションの内容もお互いに確認しあえるので、移動の時間さえ貴重である多忙な状況下においても、限られた時間を有効に活用しながら活発な研究活動が行えるようになりました。日々の定期的な打ち合わせや論文の指導にも活用され、研究室間の距離の壁も低くなりました。

医 療　専門医療支援、医療研修など

現代の医療は日々技術が進歩し、それとともに医師一人ができることも相対的に少なくなってきています。それに伴って、専門医不足や地域医療格差などの問題は昔よりも深刻さを増しています。また、増加する医師のレベルを向上させることも大きな課題になっています。

高画質、高音質のHD映像コミュニケーションシステムを活用すれば、都市部の専門病院から地方病院への医療アドバイスや若手の医師への研修もスムーズに行うことができます。また、サブカメラ連動やパソコン画面共有で、レントゲン写真などの専門的な内容のやりとりも簡単に行えます。HD映像コミュニケーションシステムが医療の向上をサポートします。

【HD映像コミュニケーションシステム導入事例】

山形大学医学部 様

がん治療のレベル向上による
地域医療の発展に貢献。

課題

放射線専門医の不足を補いたい。

東北地方での放射線治療の専門医は非常に少なく、病院あたりに1名が精一杯というのが実情です。治療方法や臨床事例の共有化は重要な課題で、遠隔地同士の医療施設を結ぶことができる高画質で高音質なシステムの導入が求められていました。

導入後

専門医からのアドバイスで専門知識の共有化。

HD映像コミュニケーションシステムは細かい画像もきれいに見せることができ、相手の言葉もクリアに聞き取れるため、まるで相手と隣で話し合いをしているようです。専門性が要求される放射線治療方法の共有化がしっかりとできるようになり、がん治療の更なるレベル向上に効果が期待されます。また、電子カルテのCTデータやレントゲン写真を共有しながらの双方向議論では、高精細の静止画共有が役に立っています。

青森県民主医療機関連合会 様

移動時間、コストを大幅削減し、
雪道運転の不安も解消。

課題

定例会出席のための医師や事務局の負担を軽減したい。

月2回開催される病院管理者と医師の定例会議には3つの問題がありました。まず、冬の積雪時に運転する際の安全面の問題。次に、車の運転に伴う疲労の問題。最後に、民医連事務局が負担する交通費などのコストの問題です。それらを解決することが急務でした。

導入後

移動を減らして、危険性やコストを低減。

3拠点をHD映像コミュニケーションシステムで接続して会議を行うことにより、車による移動に伴う時間やコストの大幅な削減に成功。また、懸念されていた冬場の移動に伴う安全面での不安が解消されました。さらに、各種委員会も出張せずに出席できるようになったため、出席率が向上しました。また、若手医師や研修医の会議もHD映像コミュニケーションシステムを活用し、自主的に開催されるようになり用途も多様化。病院間の医師同士の専門会議などにも積極的に活用されています。

その他の業種

金 融　窓口業務の効率化

保険や投資信託などの金融商品はお客様への説明がとても重要です。しかし、商品に精通し、お客様を引きつける提案ができるプランナーの数はどこの企業も不足しがちです。

そんなときこそHD映像コミュニケーションシステムが役に立ちます。店舗の窓口に設置することで、本社の敏腕プランナーと訪ねてきたお客様を直に結ぶことができます。高画質、高音質なので、お客様のちょっとした反応までよくわかり、商談を進める上で有効なツールになります。

小 売　店舗のレイアウト管理

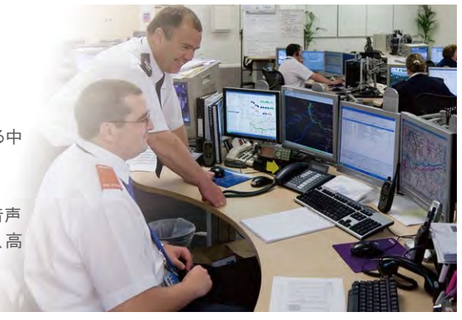
小売業の各店舗のレイアウトや清掃、または従業員の勤務態度の管理は売上げに直結する大事な業務です。しかし、散在する店舗の管理に対して人材はどこの企業も十分ではありません。

HD映像コミュニケーションシステムを各店舗に設置すれば、高画質でレイアウトや配列棚の細かな乱れも確認しやすくなります。店舗従業員との会話もスムーズに行うことができ、効率的に遠隔店舗管理が行えます。

公共サービス　警察署や消防署の連携

警察署や消防署は、都市や地方を問わず住民の安全を守る生命線です。社会が多様化する中で、各署の結びつきはより強くなる必要があります。

HD映像コミュニケーションシステムを各署に設置すれば、緊急事態が起こった時もクリアな音声と高い画質で事態の対処を話し合うことができます。住民の安全に直結する緊迫した現場で、高品位のビジュアルコミュニケーションが意思決定の迅速化のために大きな役割を担います。



非常時のコミュニケーションツール

新型インフルエンザの増加や地震、集中豪雨などの災害によって人の移動が制限される場合でも、HD映像コミュニケーションシステムなら鮮明な映像とクリアな音声によって離れた場所をつなぐことができ、事業継続のための環境を維持できます。本システムが、お客様や取引先などに迷惑をかけることなく業務を遂行するリスクマネジメントの一助になることができます。

業務別用途のご提案

HD映像コミュニケーションシステムは業種を問わず、さまざまな業務に活用することができます。

遠方のエキスパートによる研修

遠隔地の拠点まで専門教育を徹底

国内、国外問わず複数の拠点を構える企業では、本社と地方支社の社員教育に差ができ、それが社員のスキルの差を作ってしまいがちです。
HD映像コミュニケーションシステムで遠隔地の支社を本社と結んで本社のエキスパートによる社内研修を行えば、距離を苦にせず社員のスキルアップが図れます。サブカメラで商品を映しながら専門的な技術講義も可能で、効果的に遠隔地から研修を行えます。また、これまで研修のための移動にかかっていた社員の交通費や時間も削減できます。

パナソニックの事例

採用説明会および社員の業務紹介

広域リクルーティング

さまざまな地域から人材を発掘

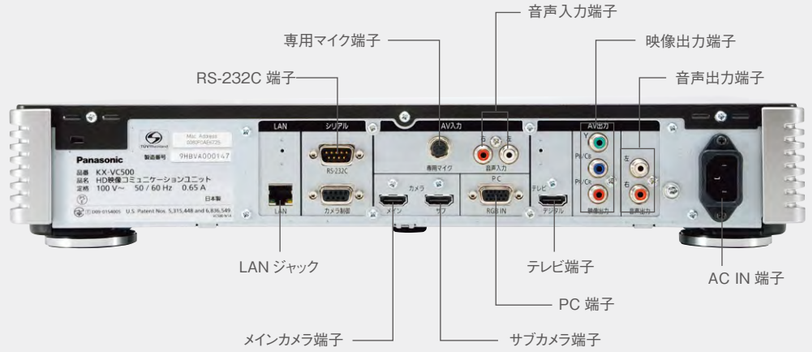
グローバル化の中、有能な人材を日本中、そして世界中から集める時代が来ています。しかし、これまでの採用活動や面接では採用担当者や応募者の移動を伴う場合が多く、地理的な要因により活動が限られるケースもありました。
HD映像コミュニケーションシステムは高画質・高音質で距離の壁を超え、遠隔地からの採用活動を可能にします。

遠隔拠点参加型式典/フォーラム

散在する拠点に同時発信

企業の式典での経営者からのあいさつ、学校の式典、フォーラムでの著名人の講演や対談などの催し物は、今まで現地に行かなければ経験できませんでした。
HD映像コミュニケーションシステムを使えば、遠隔地の別会場から高い画質でそれらの催し物を見ることができ、より多くの人の参加が可能になります。

背面図(KX-VC500 / KX-VC400)



付属品・別売品

リモコン(付属)

テレビのリモコンのような使いやすい設計

専用マイク
(バウンダリーマイクロホン)
KX-VCA001(別売)

話者の方向認識機能付きの高品位マイク

カメラセキュリティアダプター
KX-VCZ001J(別売)

ビデオカメラの盗難抑止アクセサリー

関連機器

HDインテグレーテッドカメラ
AW-HE50H

HDビデオカメラ

フルハイビジョンプラズマ・液晶テレビ

カメラやテレビを接続するためのHDMIケーブルなどが必要です。

KX-VC500/KX-VC400 接続／拡張

KX-VC400

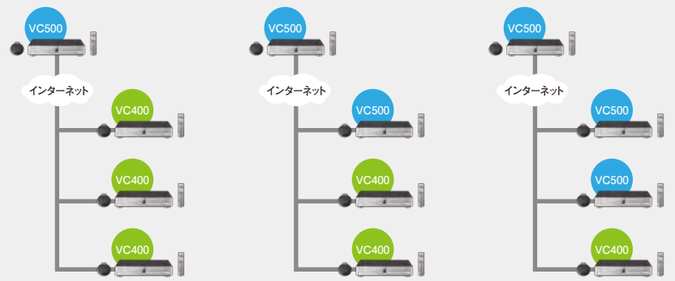
2地点接続仕様です。

KX-VC500

4地点まで接続可能です。

KX-VC500とKX-VC400の接続

KX-VC500を親機としたときのKX-VC400は、受け側としてのみ最大4地点接続が可能です。



機能拡張

有償オプションのアクティベーションカードを購入することにより、用途に応じて機能の拡張が柔軟に行えます。

他社機/MCUとの接続に関して詳しくは販売店にお問い合わせください。